

裏面に工事の概要を記載しています

# 「城北中央公園調節池（二期）工事」工事説明会及び 「城北中央公園調節池（一期）工事その2」現場見学会 開催のお知らせ

日頃より、東京都の河川事業及び城北中央公園調節池工事にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

このたび、これまで実施しておりました「城北中央公園調節池（一期）工事その2」が6月末で完了し、引き続き「城北中央公園調節池（二期）工事」に着手することになりました。

つきましては、二期工事の工事内容や施工方法についての工事説明会と一期工事の進捗をご覧いただく現場見学会を開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。  
尚、ご不明な点は、右下の【問い合わせ先】までご連絡ください。

## 記

日 時：令和7年5月30日（金）①14:00 ②15:00 ③16:00（最終見学受付16:30）  
：令和7年5月31日（土）① 9:30 ②10:30 ③11:30（最終見学受付12:00）

各回とも同じ内容になります。1回目の開始時間の30分前より受付を開始します。

場 所：城北中央公園調節池工事エリア（案内図参照）

所在地：練馬区羽沢三丁目地内

### 【ご来場にあたってのお願い】

※お車でのご来場はご遠慮ください。

※はじめに工事内容を説明後（30分程度）、現場を見学いただきます。見学の都合上各回30名を上限としており参加者多数の場合はお待ちいただく場合がございます。

特に各日1回目は混み合うことが予想されますので分散してご来場ください。

※工事内容説明時は途中入場可能です。現場見学会は途中参加できませんので次回までお待ちください。

※見学は小学生以上とさせていただきます。また、地下10mまで階段で往復となりますので、体力に不安のある方や足にケガされている方は参加の可否をご検討ください。

※現場見学にあたり、身軽で汚れてもかまわない服装、歩きやすい運動靴等でお越しください。

※雨天時は安全を考慮し、現場見学会は中止とさせていただきます。

### 託児保育サービス有

託児保育サービス（生後6か月～未就学児）を専門業者への委託で対応いたします。なお、サービス水準確保のため受け入れ人数に制限があります。（お子様の説明会会場への同席も可能です。）

### 手話通訳サービス有

通訳機器（タブレット端末）を用意しております。使用を希望される方は受付でお声がけください。

【会場案内図】



会場：城北中央公園調節池工事エリア



### 【問い合わせ先】

受注者：戸田・西松建設共同企業体 電話：03-5926-5202  
現場代理人 鈴木（すすき） 監理技術者 伊藤（いとう）  
発注者：東京都第四建設事務所 電話：03-5978-1769  
工事第二課 佐々木（ささき）・谷川（たにかわ）

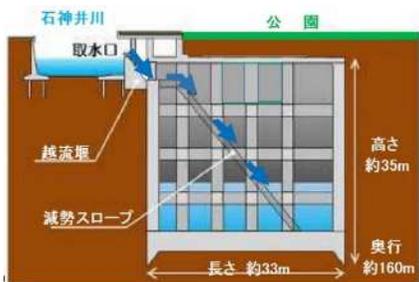
## 事業の目的

石神井川では、近年1時間あたり50ミリを超える降雨が増加していることから、目標整備水準を50ミリから75ミリに引き上げて整備を進めています。その整備にあたっては1時間あたり50ミリまでを河川で対応し、これを超える降雨については、調節池などにより対応します。

この方針に基づき、城北中央公園の計画地の地下に「城北中央公園調節池」の整備を進めています。

※調節池は、洪水時に河川の水位が上昇すると護岸に設けられた取水口から洪水が池内に流入し、下流の水位を低下させる役割を果たします。

城北中央公園調節池流入イメージ



時間75ミリ降雨対策のイメージ



調節池への流入イメージ：妙正寺川第二調節池



## 事業の内容

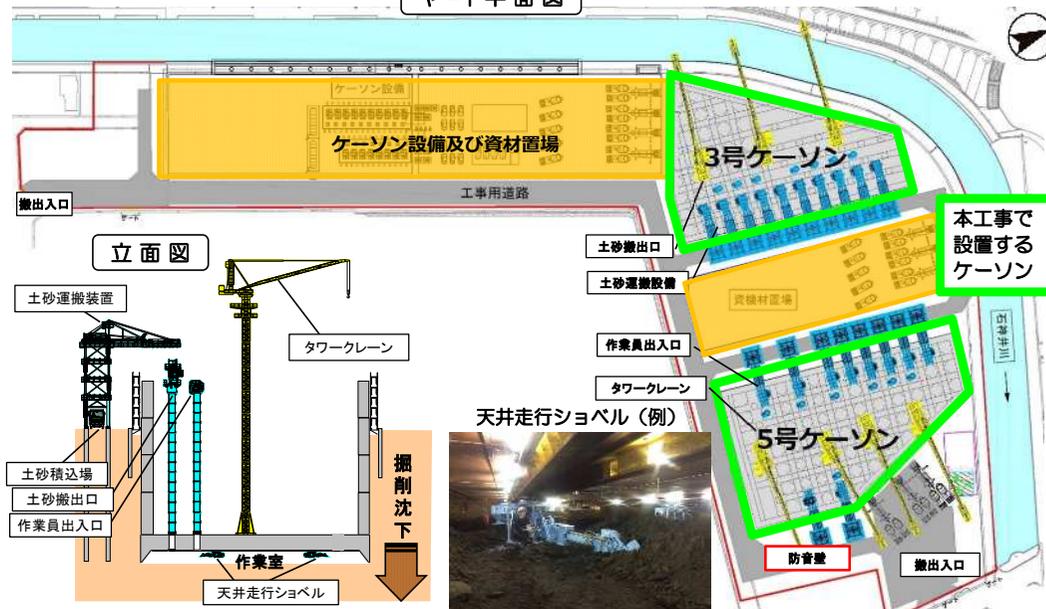
工事に必要なスペースを確保するため、調節池全体を二期に分けて施工します。一期土木工事は令和7年6月30日に完了予定で、直ちに取水を開始し下流域の水害の軽減に努めます。また、さらに計画の容量を確保するため、二期工事に着手します。全体事業は令和18年度の完成を目指しております。



## 二期工事の概要

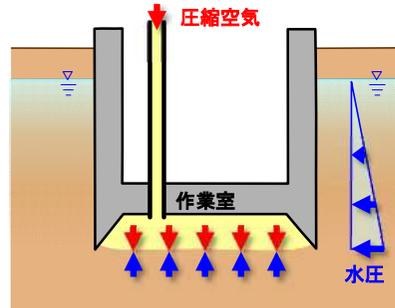
1. 工事件名 城北中央公園調節池（二期）工事
2. 工事場所 板橋区小茂根五丁目地内から練馬区羽沢三丁目地内まで
3. 工事期間 令和7年6月下旬～令和12年9月中旬
4. 作業時間 8:00～18:00 【ニューマチックケーソン工は20:00まで】  
※原則として日曜日は作業を行いません。（ただし、緊急対応は除きます。）  
※大型車のヤード最終退場は17:00となります。
5. 工事内容 ニューマチックケーソン工・ケーソン内部構築工（3号及び5号ケーソン）

ヤード平面図



### ★ニューマチックケーソン工とは

ケーソン（鉄筋コンクリート製の調節池本体）の下部に作業室を設け、圧縮空気を送り込んで作業室内の気圧を地下水圧に見合う高い状態にし、地下水の浸入を防ぎながら掘削作業を行い所定の深さまでケーソンを沈設する工法です。



一期工事施工状況

